

会議結果報告書

令和5年9月14日

1 会議日時	令和5年8月28日
2 場 所	議員全員協議会室
3 件 名	モンゴル・ドンドゴビ県との交流にかかる協力体制について
4 出席者	市長、副市長、教育長、各部長級職員、総務課長、財政課長、政策推進課長、経済振興課長、政策推進課関係職員
5 会議結果	<input type="checkbox"/> 案のとおり決定する <input type="checkbox"/> 一部修正の上、決定する <input type="checkbox"/> 継続して検討する <input type="checkbox"/> 案を否決する <input checked="" type="checkbox"/> 報告を了承する
6 会議内容	<p>●人材育成・受け入れに関して、建設業関係でも労働者が不足しており、技能実習生を受け入れることにより、人材確保につながるよう、建設業協会とも検討している。</p> <p>●令和6年度には、馬頭琴コンサートを計画されており、多くの児童が参加できるようスケジュール調整に努める。</p> <p>●人的交流を中心に、モンゴル・ドンドゴビ県との交流を西予市の強みとしていく。</p>

備考：会議内容を簡潔に記載すること

付議(報告)書

令和5年8月17日

部課名(経済振興課)

1 件名	モンゴル・ドンドゴビ県との交流にかかる協力体制について
2 目的	覚書(モンゴル国ドンドゴビ県と日本国愛媛県西予市との友好関係の構築に向けて※令和元年11月締結)に基づく交流にかかる協力依頼および現状の情報共有(報告)
3 効果	覚書について庁内全部署が共通認識を持つことにより、交流分野に応じた迅速かつ柔軟な取組が可能となる。
4 現状と課題	コロナ禍も影響し、覚書に基づく各種交流分野のマッチング及び協議が進んでいない状況
5 対応	覚書について庁内全部署が再確認するとともに、今後ドンドゴビ県と西予市の協議において具体的に提案される取組においては、関係部(課)の協力をお願いするもの。
6 スケジュール	令和5年度から実施
7 関係法令等	—
8 関係課	経済振興課その他各課
9 予算関連	7款 商工費 1項 商工費 9目 国際交流事業費 総事業費 4,577千円(R5当初予算) 特定財源 4,342千円
10 総合計画の位置づけ	政 策) まちづくり 施 策) 持続的な市域へのデザイン 基本事業) 国際化・地域間交流の推進 事務事業名) 国際交流事業
11 その他	

モンゴル・ドンドゴビ県との交流にかかる協力体制について

行政経営戦略会議 報告事項

①モンゴル・ドンドゴビ県と西予市の交流経緯



R元年	西予市→ドンドゴビ県	野村町の子供たちとドンドゴビ県の子供たちの相撲交流(TV愛媛番組)
R元年11月	ドンドゴビ県→西予市	当時の県知事ほか関係者が乙亥大相撲に合わせて来市「友好関係の構築に向けての覚書」を締結

R2年に市長が渡航予定だったが、コロナ渦により中止

- R2年12月 オンライン会議(当時の県知事より退任挨拶)
- R4年6月 オンライン会議(新県知事より挨拶・今後の交流について)

R5年7月	西予市→ドンドゴビ県	新県知事より招待を受け、市長らがドンドゴビ県を訪問 今後も様々な分野で交流していくことを再確認
-------	------------	--



②モンゴル国ドンドゴビ県と日本国愛媛県西予市との友好関係の構築に向けて【1/2】



覚書（令和元年11月締結）

モンゴル国ドンドゴビ県と日本国愛媛県西予市との友好関係の構築に向けて

2019年8月に行った西予市内の子どもたちとモンゴルドンドゴビ県の子供たちとの相撲交流事業を縁として、今後、**文化、経済、観光、技能実習生の受け入れなどを中心とした人材育成**など、**あらゆる分野において**交流を深め、相互の理解と友情のもと、友好協定の締結に向けた取り組みを進めることとする。

■ 今回のドンドゴビ県訪問【R5.7.8～7.12】によりドンドゴビ県知事・西予市長双方から様々な分野で交流を進める方針を再確認したところ。

西予市としては「できる分野から少しずつ進めていきたい」

- 市役所ロビーでのモンゴル展・・・R5年度中
- 乙亥大相撲への招待・・・R5年度中※先方からの回答待ち（招待状送付済。）
- 馬頭琴コンサート・・・R6年度中
- 砂漠化対策への支援（植樹費用の支援）・・・R5年度に森林組合と共同で支援

をそれぞれ提案（予定）

※今後、県との事務レベルの打ち合わせを行う予定。



②モンゴル国ドンドゴビ県と日本国愛媛県西予市との友好関係の構築に向けて【2/2】

■ 覚書にあるとおり「あらゆる分野において」交流を進めるにあたっては、分野に応じた各部の協力をいただく必要がある。
今後の連携・協力をお願いするもの。

■ 文化・・・馬頭琴コンサートにおいては、児童の参加を計画しており、かつ文化交流分野となるため、主に教育部門への協力をお願いしたい。

■ 経済・観光・・・インバウンド等、主に産業部門への協力をお願いしたい。

■ 植樹支援（モンゴルの砂漠化対策への支援）・・・産業部門の協力・連携をお願いしたい。

■ 技能実習生の受け入れなどを中心とした人材育成・・・ドンドゴビ県のコーディネーターに、受入に関する資料を建設業団体へ提供依頼中。受入される企業とコーディネーターとの間でやり取りいただくことが原則ではあるが、主に建設部・産業部とも情報共有させていただく。



③【参考】その他モンゴル国との交流について(覚書に基づくものを除く)

【参考】ドンドゴビ県以外のモンゴルとの交流

(現在)

- つくし苑での技能実習生の受入 (ウランバートル市内の日本語学校およびモンゴル国立医科大学との交流)
- ノムトナラン学校からのかまぼこ板の絵展応募 (ギャラリーしろかわとの交流)



(旧野村町時代～合併時)

- 平成14年8月「野村・モンゴル親善交流事業」
・・・小学生児童を含む計20名がモンゴル国を訪問。
- 平成16年8月「モンゴル交流事業」
・・・小学生児童含む計8名がモンゴル国を訪問

